

和歌山県立紀北支援学校 キャリア教育全体計画

本校の「キャリア教育全体計画」は、児童・生徒が自尊感情を高め、生涯にわたって心豊かな人生を送っていくために作成されたものです。

[キーワード] 暮らす 働く 楽しむ

キャリアの視点	I	II	III	IV
	2ブロック（肢体）	小学部	中学部	高等部
コミュニケーション	・働きかけを受けとめること、自分の嫌なこと、嬉しいことを自分なりに表出する。	・言葉、ジェスチャー、ツールなどでやり取りできる。 ・返事ができる。	・自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いたりすることができる。	・自分の意見を的確に相手に伝えることができる。 ・相手と話し合いや交渉ができる。
協力・共同	・友達と一緒に楽しむ。	・物の貸し借りができる。 ・友達や教師との距離感(好ましい関わり)がわかる。	・友達を誘うことができる。 ・他者との距離感がわかる。	・自分の考えや想いを他者に共有していくことができる。 ・他者との正しい関わりができる。
役割	・自分の役割を支援者と一緒にはたすことができる。	・係活動や役割ができるようになる。	・自分の役割を理解し継続的に実行する。	・協働関係の中での自分の役割がわかり、責任感をもってやりとげることができる。
自己調整力	・公共の場やいつもと違う環境で過ごすことができる。 ・生活リズムを整えたり、気持ちをコントロールしたりする。	・落ち着ける場所や安心できる相手を見つける。	・教師のサポートや様々な手段を活用し、気持ちを切り替える。	・状況に対応するために自分で気持ちを整えたり、切り替えたりすることができる。
選択・決定	・やりたいことや好きなもの等を選ぶ。	・欲しいものやしたいことを選択肢の中から選ぶことができる。	・自分に関わることで選択・決定できる。 ・意図がわかって、選択肢の中から選ぶことができる。	・選択肢の中から、納得をして選び取ることができる。 ・生活の中ですべき必要なことを選択決定し、自分で考えて行動することができる。
自己理解・他者理解	・自分の得意なことや苦手なことを知る。	・人のかかわりを通して、得意なことや苦手なことを知る。	・自分の良さやがんばりを自分で認めることができる。	・自分自身の特性や限界を知ることで自分に合った行動や選択ができる。(自分でできる、助けがあればできる、むずかしい等) ・他者の良さやがんばりを認められる。
身体の動き・体力	・体調や姿勢の安定をはかる。	・しっかり体を動かす。 ・学習中の姿勢を維持できる。	・様々な場面でいかせる体力をつける。(手先の巧緻性、力加減等) ・立って作業を40分行うことができる。 ・道具を使える(掃除道具、農具、セロテープ等)	・健康や体力を維持するための運動習慣を身につける。 ・2時間以上立って作業ができる。 ・生活リズムを自分で調整できる。
場に応じた言動(挨拶・清潔・身だしなみ・身の整理)	・あいさつの返事、働きかけへの反応ができる。 ・支援者と一緒に身だしなみや身の整理をする。	・あいさつや返事ができる。(教師と一緒に、自ら) ・基本的な生活習慣について、やり方を覚え、一人でできることを増やす。(衣服の着脱、食事、排泄等)	・TPOにあった応答、行動をする。(あいさつ、返事、待つ、並ぶ等) ・身だしなみを整える。(服装、マスク等) ・自分のものを管理できる。	・自ら、あいさつや返事ができる。 ・場に応じた身だしなみを自分で整えることができる。 ・身の周りの環境を自分で整えていくことができる。
助けを求める	・困ったことや心身の不調を色々な方法で表出できる。	・「わかりません」「手伝って」と伝えることができる。(支援グッズ、言葉、行動等)	・気持ち(しんどい・やりたい・嫌等)を色々な方法で伝えることができる。	・助けを求める具体的な言葉や手段をもって、自分から助けを求めることができる。
支援	・食事、入浴、排泄、病院、医療との連携に関わる支援を受け入れられる。 ・協力動作をする。 ・特定の人に限らず、支援を受け入れられる。	・支援を受け入れることができる。	・自分の考え方以外の支援や方法を受け入れて、教師と一緒にやってみることができる。	・支援を受ける意味や良さを知り、自分から支援を求めたり受け入れたりすることができる。 ・様々な福祉サービスや就労支援等の内容について知り、実際に体験したり活用したりする。
相談	・色々な状況(感情等)を表現し、人に伝えられる。	・「できました」等、報告ができる。	・報告、連絡、相談をする。(作業、課題「終わりました」「どうしたらよいですか」)	・連絡や報告の大切さがわかり、多様な他者(教師、家族、支援者、仲間)に伝えることができる。 ・先の物事のことを考え(事前に)相談することができる。
計画力	・見通しが持てる。(始まりと終わり、学校生活)	・手順表や行程がわかる。 ・一日の予定がわかる。	・予定表を見て、活動に見通しを持ち行動する。	・自分でスケジュールを立て、それに沿って行動することができる。 ・時間的な見通しを持って、行動することができる。
学びの活用	・文字や形、色、多い少ないがわかる。	・日常生活の事象と、学習したことを結びつけることができる。 ・学習したことが確実にできる。(読み書き(平仮名、カタカナ、具体物)ができる、 一対一やマッチングができる、始まり終わりが分かる、時計(タイマーなど)がわかる等)	・学習したことを実際の場面でいかすことができる。 (計算機を使い計算ができる、10のまとまりがわかる、絵や図、説明書から情報をおおまかに読み取ることができる等)	・生活に必要なことばや数量等に関する理解を深め、実際の生活場面で活用することができる。 (住所、電話番号、簡単な説明や図表の読み取り、計算機の活用、重さや長さの単位、時間と時刻等)
一人で出かける	・支援を受けながら、行きたいところに行く。	・特別教室へ一人で行ける。[校内] (保健室に保健カードを持っていく、グリーンベルトを通る、廊下を歩く等)	・教師と一緒に出かける経験を積み、安全に行動ができる。[校外]	・自分で計画を立てて出かけることができる。
金銭の扱い・買い物	・お金の種類がわかる。 ・物を買うには、お金が必要だとわかる。	・お金の種類がわかる。 ・物を買うには、お金が必要だとわかる。	・体験を重ねて、物のおおよその値段がわかる。 ・おつりを受け取ることができる。	・労働と賃金の関係がわかる。 ・お金の価値を理解し、計画的に買い物をすることができる。
興味の幅をひろげる	・色々なことを経験したり体験したりして、好きなことや楽しいことをみつける。	・好きな遊びをみつける。 ・一人でできる遊びをみつける。	・友達と一緒にいろいろな体験をする。(運動、アクティブなもの等)	・ON-OFFの区別ができる。 ・他の人がやっていることを知る、他者から関わりがあったら応じられる。 ・安全に一人で過ごすことができる。



[キャリア教育 基礎的・汎用的能力]

人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力	課題対応能力	キャリアプランニング能力
---------------	-------------	--------	--------------